

トッパースリート巡回指導 事例報告 H25年



N P O法人スポーツ・サルクチュアリ・川口

Sport Sanctuary Kawaguchi

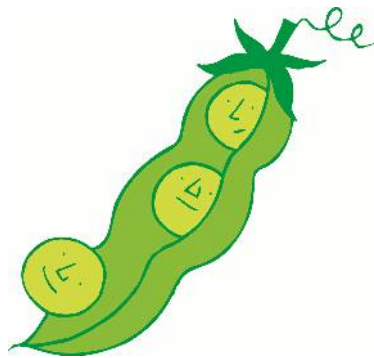
目次

1. NPO法人スポーツ・サンクチュアリ・川口の活動
2. H23年「スポーツコミュニティの形成促進事業」受託から
H25年「地域スポーツとトップスポーツの好循環推進プロジェクト」受託 現在までの事業実施の流れ
3. 取組紹介
 - ① トップアスリートによる指導が地域スポーツに根付くために
 - ② 周辺の総合型地域スポーツクラブと創設中のクラブを支援したい

1. NPO法人スポーツ・サンクチュアリ・川口 の活動

「0才から100才までのみんなの地域スポーツクラブ」

を合言葉に現在345名が活動



平成4年に、川口エアロビッククラブとして活動を始め、10年前ごろからスポーツ指導者が中心となって総合型地域スポーツクラブ設立を目指しました。平成15年にNPO法人化し、平成18年に地域の皆さまの協力を得て、設立することが出来ました。

子どものエアロビックから始まり、ピラティス・ヨガ・ノルディックウォーキングや介護予防体操など健康づくりプログラムを中心に、多世代スポーツイベントなど楽しく活動しています。

事務局

〒332-0035

川口市西青木5-5-19 B.Bハウス302号

TEL : 048-253-9700 FAX : 048-253-9701

E-mail : fitsport@npo-sanctuary.jp



Sport Sanctuary Kawaguchi

0才から100才までのみんなの地域スポーツクラブ

川口市人口 583,529

男：296,305 女：287,224

～東京のベッドタウンの様相を持つ街～



2・現在までの事業実施の流れ

平成23年度より「彩の国スポーツ・元気応援団」を設立。

将来にわたって、アスリート派遣事業、スポーツ指導者育成事業を展開し、そこから
アスリートのセカンドキャリアの形成や、**総合型地域スポーツクラブの活動の充実**に役
立ち、また新規に立ち上げを希望しているスポーツ団体などを支援することを目的としま
した。



総合型地域スポーツクラブの中間支
援団体として、新しいスポーツコミュ
ニティが形成できると考えました。

目的の共有→事業も共有

Sport Sanctuary Kawaguchi

3年前に広報のため作成した資料

彩の国スポーツ元気応援団が皆様の スポーツ活動にエールを贈る～

サッカー

たとえば、こんな指導者を派遣します！



中嶋 譲 (Joe Nakajima)
1996・U-16日本代表
1999～2001 鹿島アントラーズ所属



ボート



長畑 芳仁 (Ysito Nagahata)
1985 国体 成年男子 舵手付きフォア優勝
2003 全日本選手権 ダブルスカル優勝
☆フィジカルコンディショニング
☆日本体育協会アスレティックトレーナー



トップアスリートとアシスタントコーチが力を合わせ企画運営を行う

H23年スポーツを通じて地域 コミュニティを形成するIN川口

早稲田大学理事（スポーツ振興担当）
宮内孝知教授の講演会



H24年スポーツ指導者育成研修会

他の講習会で来日中であった
ベルントスチューバ氏による
研修会を企画運営



ドイツサッカー協会
コーチライセンス研修責任者



アスリートが自主的に**企画運営**する機会をつくる
ことで**セカンドキャリア**の意識向上



Sport Sanctuary Kawaguchi

H25年度 取組の紹介

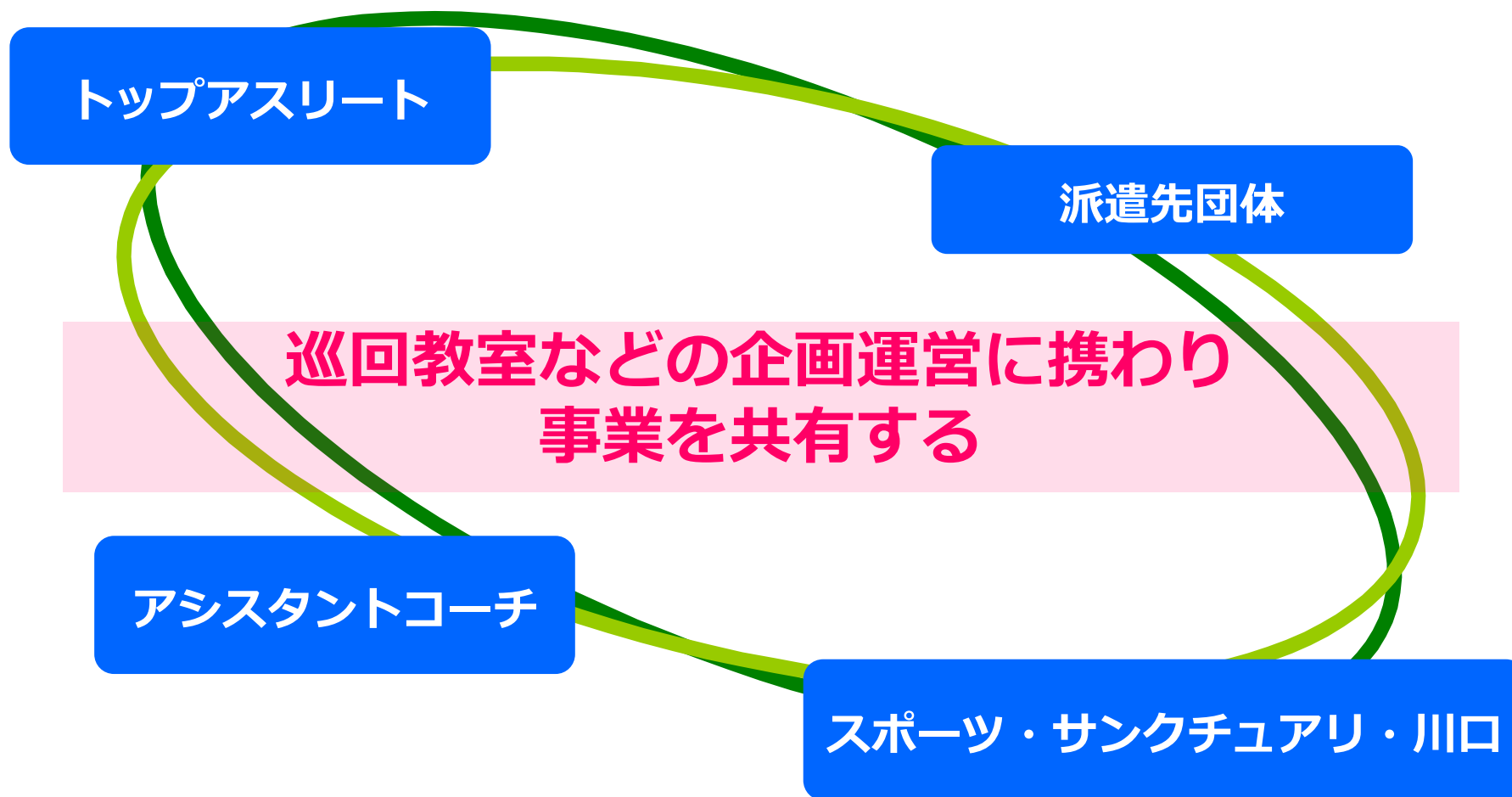
種 目

サッカー
ボート
新体操
柔道



Sport Sanctuary Kawaguchi

① トップアスリートによる指導が地域スポーツに根付くために



②周辺の総合型地域スポーツクラブと 創設中のクラブを支援したい



巡回指導先について

5 団 体



総合型地域スポーツクラブ

N P O法人スポーツコミュニティ
久喜東
NPO法人エバースポーツクラブ
リリーアスレチッククラブ
NPO法人ウォーターワイズ
NPO法人ふあいぶるクラブ
小鹿野むてっぽう

2 団 体



スポーツ団体

- ・ 与野上落合少年団
- ・ 川口柔道連盟

2 団 体



高校の部活動

- ・ 埼玉県立八潮高等学校
- ・ 埼玉県立浦和高等学校
ボート部

巡回指導 3つのケース



ケース1

- 教室単位で自主運営での継続を目指す！

ケース2

- 初めから1年ごとに目標を設定し、単年度で結果を出す！

ケース3

- 派遣先団体が巡回指導をきっかけに運営組織を再構築！

成 果

ケース 1



NPO法人スポーツコミュニティ久喜東

NPO法人ふあいぶるクラブ
小鹿野むてっぽう

受益者負担により継続
のための費用を捻出

ケース 2



NPO法人ウォーターワイズ
短期教室で種目の拡充を目指す

埼玉県立八潮高等学校
埼玉県立浦和高等学校
ボート部

インターハイ出場を目指す！
惜しくもまだ実現できず。

ケース 3



NPO法人エバースポーツクラブ

総合型地域スポーツ
クラブの創設を目指し
H24年まで派遣したア
シスタントコーチが、
クラブマネジャーとな
り目標を達成！

今後の **課 題** について

1

- 全ての教室が受益者負担で賄える状況ではないため各教室毎の方策が必要

2

- 国費委託期間終了後、高校の部活動について指導継続がむずかしい

3

- 拠点クラブとしての成長か？
自クラブ（サンクチュアリ）の充実か？

思いがけない派生效果

- ・巡回指導や地域課題解決「H24年度スポーツ指導者研修会：ベルントステューバ氏講演」「H25年度 多種目スポーツ体験型のびやかジュニアアスリート育成プログラム研究開発と体験教室の実施」でトップアスリート自身が企画運営に携わることから新たな団体も生まれました。

クラブ と アスリート の出会いから生まれました。

壁ありサッカーを普及する

一般社団法人

ハーレンフースバルJAPAN の設立を応援

ケラミックカップ優勝チームをドイツへ派遣



- ・ H23年度
小学校体育活動コーディネーターからトップアスリートが生まれました。

足利千春さん

平成24年度第3回

世界女子フットサルトーナメント日本代表選手に！

平成25年度事業では、トップアスリートとして派遣

みんなうれしそう！
(慈林小学校で)



Sport Sanctuary Kawaguchi

ブレブレの写真に現れる（！？）**子どもたちの元気！**のために～



ありがとうございました。

Sport Sanctuary Kawaguchi